申込形態 一般 法建 用廃 住替 中堅 特目		抽選番号							
		新 冠	町	営住	宅	入	民 申	込 書	
申	現住所								
込	本籍地	也 (国籍)		氏 名					
者	電話								
	氏	名	続柄	生年月日	職業	勤務先の名	称•所在地	勤続年数	年間収入
	入居者		本人	• •				•	
町				• •				•	
営住				• •				•	
町営住宅に	同居する			• •				•	
入足	親族							•	
入居する者等								•	
る者								•	
等	別居扶養親族							•	***************************************
				• •				•	***************************************
								•	***************************************
希	団地・				特定目的	住宅の			
望 の	地区名				住宅への	目的等			
団地	間取り				入居希望	理 由			
等	適 用	<u></u>							
連帯保	住 所	氏	名	年 齢	勤務先の名	A称·所在地	勤続年数	年間収入	印
証									
人									

所得計質表

171	付印券以			
1	所 得	=	3 公営住宅法に定める収入月収額	
		=		
		=	所得金額:	
		所 得 合 計	一 控除金額:	
2	控 除 額		収入年額:	
	同居 ・扶養 控除額	円× 人=		
	老 人 扶 養控除額	円× 人=	収入月額:	
	特定扶養親族控除額	円× 人=		
	障害者控除額	円× 人=	4 平成 年度入居収入基準	
	特別 障 害 者控除額	円× 人=		円
	老 年 者 控除額	円× 人=		
	寡 婦 (夫) 控除額	円× 人=	5 入居収入基準 適合 ・ 不適合	
		控 除 額 合 計	審査者:	(FI)

	次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。				
	1 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。				
住	2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。				
	3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。				
居	4 住宅がないため、親族と同居することができない。				
σ	5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状況にある。				
	6 自己の責めによらない理由で、家主、貸し主などから立ち退きを要求され、適当な立ち退き先がない。				
困	7 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。				
	8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。				
窮	9 その他(具体的にお書き下さい。)				
状					
況					
)				
	現在居住している住宅の種類				
現	1 借家 2 同居 3 貸間 4 民間アパート 5 賃貸マンション 6 寮 7 持ち家				
在の	8 町営住宅(団地) 9 町営以外の公営住宅(営) 10 公団・公社住宅				
住	11 社宅 12 仮住居 13 その他()				
宅の	現在居住している住宅の間取り				
状 況	現在居住している住宅の家賃等				
10L	現在居住している世帯構成				
	元任石圧している世帯(株)				
この	らとおり入居の申込みをします。				
	この申込みについては、次のことを誓約します。				
	1 この申込書に記載した事項は、全て事実に相違ありません。				
	2 この申込書に偽りの事項があった場合は、町営住宅入居決定の取り消しを受けても異議はありません。				
	3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合はその調査を妨げ、又は拒絶しません。				
	平成 年 月 日				
	新冠郡新冠町長 申込者氏名 即				
泺	:付書類 ① 収入証明書 ② 納税証明書 ③入居者及び同居親族全員の住民票				
小	11日然				

上記の入居の申込みに際し、納税証明書の提出を省略したく、新冠町税の滞納に対する制限措置に関する条例第6条第2項に規定する者に係る町税納税状況を町担当職員が確認することを承諾します。

氏 名

EIJ

受付印

	完納	滞納	誓約書	
財務課 確認欄	印	印	了	

調查·確認事項

当	落	当選·落選
寸	地	
住	戸	